

会 議 録

| | |
|-----------|--|
| 会 議 の 名 称 | 新座市休日歯科応急診療所運営委員会 |
| 開 催 日 時 | 令和元年11月21日(水) 午後 1時00分から 午後 1時35分まで |
| 開 催 場 所 | 新座市保健センター 2階会議室 |
| 出 席 委 員 | 須田勝行委員長、出浦恵子副委員長、竹之下力副委員長、脇田愛介委員、野入聡悟委員、椎木雅和委員、恩田恵委員 全7名 |
| 事 務 局 職 員 | 池田智恵子所長、山本聡子副所長、加藤崇兵主事 |
| 会 議 内 容 | 1 開会 2 議題 (1) 役員改選について (2) 平成30年度新座市休日歯科応急診療所の実績報告について (3) その他 3 閉会 |
| 会 議 資 料 | 1 平成30年度新座市休日歯科応急診療所利用状況 2 新座市休日歯科応急診療所運営委員会委員名簿 3 新座市休日歯科応急診療所条例及び同規則 |

| | |
|---|--|
| <p>そ の 他 の 必 要 事 項</p> | |
| <p>審 議 の 内 容 (審議経過、結論等)</p> | |
| <p>1 開 会 (司会：池田所長)</p> <p>2 議 題</p> <p>(1) 役員改選について</p> <p>新座市休日歯科応急診療所規則第5条第1項の規定により、委員長及び副委員長については委員の互選とするとされており、委員長に須田勝行委員、副委員長に出浦恵子委員及び竹之下力委員が選出され、委員全員の了承が得られた。</p> <p>委員長挨拶 (須田勝行委員長)</p> <p>(以後、須田勝行委員長が議事を進行)</p> <p>(2) 平成30年度新座市休日歯科応急診療所の実績報告について</p> <p>配布資料「平成30年度新座市休日歯科応急診療所利用状況」に基づき、事務局が概要説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成30年度の診療日数は年間21日、利用者数は107人で、1日当たり平均約5.1人の利用があった。 ・ 平成30年度の収入は合計690,090円であり、平成29年度より183,685円増加。 ・ 支出は合計2,042,407円だった。 ・ 平成30年度の住所別利用者数は、合計107人で、新座市の利用者が最も多く60人で全体の56.1%であった。 ・ 診療人数の内訳は、例年、年末年始及びゴールデンウィークに集中している状況があり、平成30年度は、年末年始に全体の約51.4%、ゴールデンウィークに全体の約21.5%の診療があった。 ・ 今後の診療日程については、今年度の診療日数は26日、来年度は19日の予定である。 | |

(質問)

・日付別診療人数をみたときに、80歳以上の高齢者の人が増えている理由は何かあるか。

(回答)

・年末年始に56.1%と集中しているため、そこで80歳以上の方が来ているのではないかと調べたところ、通年を通して来院しているようだった。特に理由等はないように思う。

・義歯が壊れたりすることが多いように思われる。また急に痛くなったり、高齢の奥様をご主人を連れてくることなどがあつた。

(提案)

・診療所で使用する薬剤について、ジェネリックに変更したらどうか。

・処方箋について、日曜日や祝日に受け入れをしてもらえるのであれば、全て処方箋で対応すればいいと思うが、いかがか。また廃棄するような薬剤についても処方箋で対応すればよいのではないか。

(3) その他

・保健センター移設による、休日歯科応急診療所の運営について

新座市長と協議をしたうえで、朝霞区市長会へ議題として提出し、今後については、新座市の判断で運営の対応をする。

新設する保健センターには、休日歯科応急診療所を移設することは考えていない。しかし他の場所を用意できるかなど、運営について検討を続けていく。

3 閉 会 (挨拶 出浦副委員長)